

第十一篇

原文部分：

予言ダコと日本の政治

「通勤で混み合う電車の中の広告に、真っ赤な蛸の画があった。ねじ鉢巻きで、盃をもって踊ってる。えらく景気のいい蛸だ。蛸は自民党かもしれない」。往年の名文記者、門田勲のユーモラスな一節だ。高度成長期、かの党は我が世の春をうたっていた。

参院選の開票からサッカーW杯決勝へなだれ込んだテレビを見つつ、ふと大先輩の筆を思い出した。大した理由などない。党勢を伸ばした谷垣総裁の得意顔と、スペインの優勝を当てた「予言ダコ」に、記憶の水底をつつかれただけである。

ドイツの水族館のタコ「パウル君」は、いまや世界一有名な軟体動物だろう。ドイツ代表の勝ち負けを、3位決定戦まですべての的中させた。勢いに乗って他国同士の決勝も当て、「8戦外れなし」で予想屋や占師を青くさせた。

好物の貝を入れて国旗を張った箱を二つ用意し、どちらを選ぶかで勝敗を占う。当たりすぎの余波もあった。お告げ通

りドイツが負けると、「食べてやる」などと方々から八つ当たりされたそうだ。人間嫌いにならなければいいが。

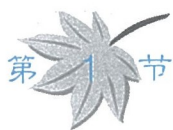
門田も書いたように、日本人のタコのイメージは戯画的だ。鉢巻きに口をとんがらせて、コリャコリャ踊る。だが知能はかなり高いらしい。犬なみに賢いという専門家もいる。意外な予知能力が実はあるのかもしれない。

〈占いのタコに聞きたい過半数〉と先の朝日川柳にあった。選挙が終わって聞きたいのは「ねじれ政治」の行方だろうか。右肩上がりの昭和を懐かしむ、どこか淋しき日本人に、さてパウエル君は「勝ち」をくれるか。

2010年7月13日



学习部分：



よげん にほん せいじ
予言ダコと日本の政治

「通勤で混み合う電車の中の広告に、真つ赤な蛸の画があつた。ねじ鉢巻きで、盃をもつて踊ってる。えらく景気のいい蛸だ①。蛸は自民党かもしれない」。往年の名文記者、門田勲のユーモラスな一節だ②。高度成長期、かの党は我が世の春をうたっていた③。

参院選の開票からサッカーW杯決勝へなだれ込んだテレビを見つつ、ふと大先輩の筆を思い出した④。大した理由などない。党勢を伸ばした谷垣総裁の得意顔と、スペインの優勝を当てた「予言ダコ」に、記憶の水底をつつかれただけである。



译文

“章鱼预言家”和日本政治

“在我上下班乘坐的拥挤的电车里，有一幅红彤彤的章鱼广告画。它头缠布巾，手举酒杯跳着舞。这是一只劲头十足的章鱼！这章鱼也许就是自民党吧。”这是已故资深（直译：往年文笔很好的）记者门田勲写的一段幽默的文字。那时是经济高速增长期，自民党正处于（执政的）

鼎盛时期（直译：那个党在歌颂自己最鼎盛的时期）。

在看参议院选举开票、“爆棚”的世界杯足球赛决赛等电视节目时，我忽然想起这位老前辈写的这段话。也没有什么大不了的原因，只是看到了势力大增的自民党谷垣总裁春风得意的样子和猜出西班牙队夺冠的“章鱼预言家”时，便唤起了我脑海深处的记忆。

- ① **注解**「景気のいい」相当于「元気がよいこと」，指精神旺盛、劲头十足。「えらく」（「えらい」）指程度，表示厉害、不得了等。
- ② **注解**「門田勲」（1902-1984）是朝日新闻社的记者。为本文作者的「先輩」（前辈）。
- ③ **注解**「かの党」直译是“那个党”，即前面提到的自民党。
- ④ **注解**「筆」不但指笔、毛笔等，还指写的文字、画的画儿等。



生词&例句

【タコ】^{たこ}【蛸】章鱼。**注意**文中的「予言ダコ」中的「ダコ」为浊音。

<例句> ● たこの共食い。⇒ 自相残杀。同室操戈。

【混み合う】^{こあ}【込み合う】人多；拥挤。

<例句> ● 電車が込み合う。⇒ 电车里人很多。

● 車内が非常に込み合う。⇒ 车内很拥挤。

● 込み合いますでご窮屈さまです。⇒ 这么拥挤，请大家多包涵。

【真っ赤^{まっか}】 鲜红；通红。 **【注意】** 此词念「まっか」，不念「まっあか」。

- <例句> ●真っ赤な花。⇒ 鲜红的花朵。
●真っ赤な太陽。⇒ 通红的太阳。
●二人は顔を真っ赤にして議論している。⇒ 两人面红耳赤地争论着。

【ねじる^ね】【**ねじる**】 扭；拧。

- <例句> ●タオルをねじる。⇒ 拧毛巾。
●足首をねじった。⇒ 把脚腕扭伤了。

【鉢巻き^{はちま}】 缠头布；扎头巾。 **【注意】** 文中的【ねじ鉢巻き】 = 【振り鉢巻き】 拧成绳状扎在头上的布巾。

- <例句> ●鉢巻きをしめる。⇒ 系缠头布。
●手ぬぐいで鉢巻きをする。⇒ 用手巾缠头。

【盃^{さかずき}】【**杯^{さかずき}】** 酒杯。

- <例句> ●杯を干す。⇒ 干杯。喝干。
●杯に酒をつぐ。⇒ 往酒杯里倒酒。

【往年^{おうねん}】 往年；往日；从前；以前。

- <例句> ●往年の名優。⇒ 从前的名演员。
●往年の名選手。⇒ 以前有名的运动员。

【名文^{めいぶん}】 有名的文章；好文章；优秀的文章。

- <例句> ●この数章はなかなかの名文だ。⇒ 这几章写得非常出色。
●彼は名文家として有名だ。⇒ 他是有名的笔杆子。他的文笔是有名的。



【かの】^か【彼の】 彼；那个。

＜例句＞●かの女性。⇒那个女的。

●かの有名な事件。⇒那个有名的事件。

【我が世の春】^{わがよほる} 自己最得意的时期；最鼎盛的时期。

＜例句＞●我が世の春を謳歌する。⇒讴歌最鼎盛的时期。

【なだれこむ】^{なだこむ}【雪崩れ込む】 拥进；一拥而入。

＜例句＞●群衆がわれ先に会場へなだれこむ。⇒一大群人争先恐后地拥进会场。

【つつ】（接续助词）一面……一面……；一边……一边……。

＜例句＞●酒を飲みつつ談ずる。⇒且饮且谈。

●テレビを見つつ食事をする。⇒一面看电视，一面吃饭。

【ふと】^{ふと}【不図】（1）偶然；突然；忽然。（2）一下。（＝「ちよつと」）

＜例句＞●ふと思い出す。⇒偶然想起。

●ふと立ち止まる。⇒停了一下脚步。

【つつく】^{つつ}【突く】（用手指等）捅；戳。

＜例句＞●ひじでつつく。⇒用胳膊肘碰一下。

●背中をつついて注意する。⇒捅一下后背加以提醒。

●赤ん坊のほっぺをつつく。⇒用手指碰婴儿的脸蛋。

第 2 节

ドイツの水族館のタコ「パウル君」は、いまや世界一有名な軟体動物だろう。ドイツ代表の勝ち負けを、3位決定戦まですべての中させた⑤。勢いに乗って他国同士の決勝も当て、「8戦外れなし」で予想屋や占師を責めさせた⑥。

好物の貝を入れて国旗を張った箱を二つ用意し、どちらを選ぶかで勝敗を占う。当たりすぎの余波もあった。お告げ通りドイツが負けると、「食べてやる」などと方々から八つ当たりされたそうだ⑦。人間嫌いにならなければいいが⑧。



译文

德国一家水族馆的一只名叫“保罗”的章鱼恐怕是当今世界上最著名的软体动物了吧。德国队的每场胜负，包括季军争夺赛的结果，它全部猜中。它还顺势成功预测了其他国家球队的决赛结果，最后以“8猜8中”的佳绩让预言家和占卜师们都感到汗颜（直译：脸色发青）。

人们准备两个贴有国旗的盒子，里面放入它喜欢吃的贝类，看它选择哪个以预测胜负。由于它预测得太准，曾引发了一些风波。据说，德国队像它预测的那样输了，各地的球迷便迁怒于它，声称要把它吃掉。希望它不讨厌人类就好……



- ⑤ **注解** 「すべて」指德国队参加的所有比赛。
- ⑥ **注解** 「決勝」指荷兰队和西班牙队的决赛。
- ⑦ **注解** 注意「方々」在这里念「ほうぼう」，而不念「かたがた」，意思是“各处、到处”。所谓“德国队输了”，是指德国队在半决赛中输给了西班牙队。
- ⑧ **注解** 如把此译为“希望章鱼不会因此让人类厌恶”就理解反了。



生词&例句

てきちゅう
【的中】(1) 射中；击中。(2) 猜中；猜对。

<例句> ● 矢は的の真ん中に的中した。⇒ 箭射中了靶子的正当中。

● ぼくの予想が的中した。⇒ 我猜中了。

あお
【青い】(1) 蓝；青；绿。(2) 发青；苍白。

<例句> ● このリンゴはまだ青い。⇒ 这个苹果发青，还没长熟。

● 彼はこの話を聞いて青くなった。⇒ 他听了这番话脸都(吓)白了。

うらな
【占う】算卦；占卜。

<例句> ● 吉凶を占う。⇒ 卜吉凶。

● トランプで占う。⇒ 用扑克牌算卦。

よは
【余波】余波；影响。

<例句> ● 台風の余波で波が高い。⇒ 由于台风的影响，波浪很大。

●インフレの余波を受ける。⇒ 受通货膨胀的影响。

【^{ほうほう}方々】【^{ほうほう}方方】 各处；到处。【注意】 当此词念「かたがた」时，意思是“各位、诸位”。

<例句> ●方々に借金がある。⇒ 到处欠债。

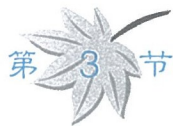
●方々に友だちがいる。⇒ 到处都有朋友。

【^{やあ}八つ当たり】 拿某人、某物出气、撒气；迁怒于。

<例句> ●ものに八つ当たりするのはやめろ。⇒ 别拿东西撒气。

●父にしかられた弟はネコに八つ当たりしている。
⇒ 弟弟挨了爸爸的训斥，便拿猫撒气。

●彼は何か気に入らないことがあるとすぐ八つ当たりする。⇒ 他一有什么不如意的事，就迁怒于人。



第 3 节

門田も書いたように、日本人のタコのイメージは戯画的だ。
鉢巻きに口をとんがらせて、コリヤコリヤ踊る。だが知能は
かなり高いらしい。犬なみに賢いという専門家もいる。意外
な予知能力が実はあるのかもしれない。

〈占いのタコに聞きたい過半数〉と先の朝日川柳にあった
⑨。選挙が終わって聞きたいのは「ねじれ政治」の行方だろ
うか。右肩上がりの昭和を懐かしむ、どこか淋しき日本人に、
さてパウル君は「勝ち」をくれるか。



译文

正如门田所写的那样，日本人赋予章鱼的形象是滑稽的：头扎布巾，翘嘴，咚咚地跳着舞。然而，它似乎颇具智慧。有专家称其与狗一样聪明。或许它确有意想不到的预知能力。

“愿闻章鱼卜一卦，席位是否会过半？”这是前些日子发表在《朝日新闻》川柳诗专栏中的一首（川柳）诗。现在选举结束了，也许诗的真意是想问今后（日本）“扭曲政治”的走向吧。对于怀念蒸蒸日上的昭和时代（1926—1989）、现有孤寂落寞感的日本人，保罗会给一个“获胜”的预测吗？

⑨ **注解** 川柳诗始于江户中期，是由17个音节组成的短诗，具有讽刺性、幽默性和机智性。《朝日新闻》里设有川柳诗栏目，供读者投稿。



生词&例句

【戯画】 ^{ざが} 漫画；滑稽画；讽刺画。

<例句> ● 戯画を描く。⇒ 画漫画。

● 腐敗した政治を戯画化する。⇒ 讽刺腐败的政治。

【とんがる】 **【尖がる】** = **【とがる】** **【尖る】**（为「とがる」的音变形式。）尖；尖锐。

<例句> ● 口調が尖がる。⇒ 声调尖。

● 尖がった屋根。⇒ 尖尖的房顶。

【コリャコリャ】在民谣舞蹈中夹随的呼喊声。

【知能】^{ちのう}智力；智慧。

<例句> ●知能が低い〔高い〕。⇒智力低（高）。

●知能を啓発する。⇒启发智力。智力启蒙。

【なみ】^{なみ}【並】（接尾词）与……相当；跟……一样。

<例句> ●例年なみ。⇒和往年一样。

●課長なみの待遇。⇒科长级待遇。

【過半数】^{かはんすう}过半数；半数以上。

<例句> ●過半数の議席を得た。⇒获得过半数的议席。

●過半数の賛成を得る。⇒获得半数以上的赞同。

【ねじれ】扭曲；歪扭。

<例句> ●文脈のねじれ。⇒上下文不连贯。

●ネクタイのねじれを直す。⇒整理歪扭的领带。

【右肩上がり】^{みぎかたあ}（原指图表中的线从左往右向上升）上升；上涨。

<例句> ●業績が右肩上がりに伸びる。⇒业绩延伸。

●株式市場は右肩上がりになってきた。⇒股票市场上涨了。

【懐かしむ】^{なつ}怀念；眷恋。

<例句> ●幼時を懐かしむ。⇒怀念童年时代。

●故郷の野山を懐かしむ。⇒怀念故乡的山野。

【淋しき】^{さび}【寂しき】^{さび}是古语形容词「しく」活用形的连体形，相当于「淋しい」「寂しい」，为书面语。

<例句> ●寂しき街。⇒寂静的街道。

●寂しき旅人。⇒孤寂的旅行者。

日语难读词之角

- 長蛇 (ちょうだ) : 长蛇
長蛇の列を作る。⇒ 排成很长的队伍。
- 進物 (しんもつ) : 礼品; 礼物。
進物として贈る。⇒ 当礼品赠送。
- 泥酔 (でいすい) : 泥醉; 酩酊大醉。
昨夜は泥酔してどうやって家に帰ったのか覚えていない。⇒ 昨晚喝得酩酊大醉, 怎样回到家的已经记不得了。

